# 平成 30 年度事業活動報告

特定非営利活動法人　ＷＥ21 ジャパンかながわ

## １．事業の成果

今年度はスタッフ、運営委員の活動が広がりました。スタッフ、運営委員によるショップ間の往来があり、ショップの抱える課題やショップのボランティアとのかかわり方等を共有することができました。課題解決に向けた定休日の変更にもチャレンジし、六角橋店、大口店共にショップの在り方の解決策に取り組みました。民際支援においても支援内容を理解するには時間がかかりますが、支援連絡会や報告会等に参加し、ＷＥ21 かながわと支援先との窓口となりました。広報においても、スキルアップのための学習会をスタッフミーティング時に実施したり、もったいないチラシのリニューアルも自分たちで文言をよりよく変えていったりと、積極的な活動に繋がりました。

リユース・リサイクル事業

昨年 11 月に六角橋店は売上 100 万円を超しました。クリスマスセールを前倒しにしたこと、良品に恵まれたこともあるでしょう。でも最大の要因はスタッフとボランティアの連携と結束力です。両ショップともに値付け、ディスプレイを工夫し商品を販売しました。リメイクは安定した作品の提供とアイディアを生かした販売が各ショップの収益につながりました。ボランティアの増員がどのショップにとってもの課題ですが、若いスタッフが増え、活動年齢層が厚くなり、地域の拠点として活気が出ました。

民際支援事業

貧困なくそうキャンペーンの取組みで、ブルキナファソのクドゥグ女性自立センター（職業訓練校）とカリテバター等を使った製品を作っているビソンゴ協会を支援しました。ショップボランティアのご家族の赴任先がブルキナファソだったことがきっかけとなりました。
西日本豪雨被害の緊急支援先はお客様から頂いた情報が愛媛への支援へとつながりました。
地域の拠点から支援へと発展することができました。
他団体のイベントやＷＥ21 関連のイベントに参加し、ショップで取り扱っているフェアトレードの販売をし、支援先とＷＥ21 かながわの活動をアピールしました。

広報活動

タウンニュースに「チョコ募金」「3.11 ふくしまをわすれない」の記事が掲載され、募金活動に繋がりました。他のミニコミ誌や新聞掲載への働きかけは次年度につなげます。
ショップブログをタイムリーに更新するために、ショップスタッフとの連携を取りました。
もったいないチラシのカラーのリニューアル版ができました。

共育活動

課題解決に向けての学習会の開催、講座への参加と積極的に活動することができました。

その他

事務局スタッフが決まったことで組織運営が円滑になりました。ショップにおいても六角橋店スタッフが決まり、安定した運営ができました。ボランティア参加が増えています。

２．事業内容

**１）資源のリユース・リサイクルを推進する事業**

（１）チャリティショップの運営

『ＷＥショップかながわ六角橋店』『ＷＥショップかながわ大口店』をスタッフ、ボランティアの参加で運営しました。市民から寄付された品物の地域内循環をすすめ、その収益で国内外の支援事業を行ないました。

| | 【六角橋店】 | 【大口店】 | 2ショップ合計 | 昨年度 | 昨年比 |
|---|---|---|---|---|---|
| 寄付件数 | 2,283件 | 1,476件 | 3,759件 | 3,520件 | 106% |
| 顧客数 | 8,887人 | 6,951人 | 15,838人 | 16,101人 | 98% |
| ボランティア数 | 28人 | 11人 | 39人 | 39人 | 100% |
| 事業高 | 7,742,068円 | 5,155,182円 | 12,897,250円 | 13,176,220円 | 97% |

①アニバーサリーセールや初売り、春・夏・冬のセール等各ショップ4回行いました。
　　セール売上　1,729,415円（六角橋店1,237,395円、大口店　492,020円）

②各ショップできものフェアを開催しました。
　　売上合計　170,990円（六角橋店106,690円、昨年比139%）
　　（大口店64,300円　昨年比　52%　）

（２）リメイク活動

資源の有効活用に取り組み、ファイバーや見切り品を活用しました。活動の拠点を六角橋店におき、定例会や各講習会を行いました。

①リメイク講習を毎月１回(第3金曜日)に、布ぞうり講習を毎月１回（第４火曜日）に企画実施しました。(リメイク講習 8 回：参加者　25 名　　・布ぞうり講習 2 回：参加者　5 名)

②ＷＥフェスタ2018に、WE21かながわのリメイクチームとして今年も参加し、リメイク品の販売をしました。　　（リメイク品の売上数　35点　　41.500円）

（３）リサイクル（回収）の取組み

①不要携帯電話の回収ボックスを六角橋店に常設し、鉱物資源の回収を行い資源の循環に取組みました　　（ＷＥ21ジャパン回収　275台：かながわ回収　28台）

②六角橋店、大口店は「ＷＥ油田」の回収ステーションとして家庭廃食油の回収を行いました。　　六角橋店10回　回収量250Kg　CO2削減650Kg
　　大口店　13回　回収量160Kg　CO2削減

③衣類の見切り品やファイバーはエコものセンターから(株)ナカノ（ファイバー)、(有）飯室商店（ガラス器)、木村管工（株）(陶磁器）と連携し、最後までリサイクルに責任をもちました。　衣類　合計490袋3,430Kg　六角橋店252袋　1,764Kg
　　大口店　238袋　1,666Kg、

**『ＷＥショップかながわ六角橋店』**
**【日時】　通年（日曜･祭日・第1・第3土曜日は除く）**
**【場所】　横浜市神奈川区西神奈川3-16-1**
**【従事者】ショップスタッフ 2人、運営委員10人、ボランティア28人**
**【受益対象者】一般市民**
**【支出額】6,362,606円**

**『ＷＥショップかながわ大口店』**
**【日時】　通年（日曜･祭日・第1・第3木曜日は除く）**

【場所】　横浜市神奈川区大口通 7-3
【従事者】　ショップスタッフ 3 人、運営委員 10 人、ボランティア　11 人
【受益対象者】一般市民
【支出額】　5,091,449 円

２）アジア等における市民、
とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業

（１）おもにアジア地域の人々の生活向上と自立につながる支援をしました。
国内においては東日本大震災（2011.3.11.）による復興自立のための活動への支援、
豪雨被害を受けた地域への緊急支援をしました。
2018 年支援助成費：総額　996,908 円

＊海外支援助成費　877,294 円

| 支援国 | | プロジェクト名 | 金額 |
|---|---|---|---|
| コーディリエラ・グリーン・ネットワーク(CGN) | フィリピン | コーヒーのｱｸﾞﾛﾌｫﾚｽﾄﾘｰ栽培による災害に強いコミュニティづくり | 230,000 円 |
| シュントック | フィリピン | ルボ村鉱山開発跡地の環境回復のための植林と環境活動 | 150,000 円 |
| 草原の子ども | モンゴル | 母子家庭の自立および孤児の子どもたちの支援プロジェクト | 250,000 円 |
| ビソンゴ協会 | ブルキナファソ | 女性の経済自立支援 | 55,980 円 |
| クドゥグ女性センター | ブルキナファソ | ｸﾄﾞｩｸﾞ女性センター（職業訓練校） | 39,627 円 |
| 日本イラク医療支援ネットワーク（JIM-NET） | イラク | イラク医療支援・シリアの難民・福島の子どもたちと支援 | 114,756 円 |
| 日本国際ボランティアセンター　（JVC） | アフガニスタン | ピースアクション＆識字アクション | 36,931 円 |

＊東日本復興支援　89,460 円

| 支援先 | 県名 | プロジェクト名 | 金額 |
|---|---|---|---|
| いわき放射能市民測定室たらちね | 福島 | たらちね検診センター | 89,460 円 |

＊緊急災害支援　30,154 円

| 支援先 | 県名 | プロジェクト名 | 金額 |
|---|---|---|---|
| プラン・インターナショナル | 愛媛 | 「7 月豪雨」災害後の子ども支援 | 30,154 円 |

（２）フェアトレード品の取り組みを通して、現地の人々の生活向上支援に協力しました。

フェアトレード品取組み：　総計　396 点　　総額 334,946 円

| | | |
|---|---|---|
| ○ネパールの紅茶、カレー、クッキー | 51 点 | 52,270 円 |
| ○フィリピンのジンジャーティ | 175 本 | 122,500 円 |
| ○モンゴルの手作りフェルトスリッパ | 35 足 | 69,732 円 |
| ○パレスチナのオリーブ石けん | 60 個 | 29,937 円 |
| ○フィリピン産シサムコーヒー | 75 袋 | 60,525 円 |

（３）キャンペーン等に取組み、支援先の現状を伝えました。

①貧困なくそうキャンペーン

内容　　売上げ（衣料、雑貨）の 10％と店頭募金を寄付
日時　　10 月 17 日の売上げと 10 月 1 日～20 日までの店頭募金
場所　　六角橋店、大口店
従事者　　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　ブルキナファソのビソンゴ協会とクドゥグ女性訓練センターの人々
支出額　　95,607 円（寄付金 69,160 円　　募金 26,447 円 ）

②チョコ募金

内容　　日本イラク医療支援ﾈｯﾄﾜｰｸ(JIM-NET)のチョコ募金に取組みました。
日時　　1 月 8 日からチョコがなくなるまで。募金は 1 月 8 日～2 月 14 日まで
場所　　六角橋店、大口店
従事者　　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　日本イラク医療支援ネットワーク
支出額　　114,756 円（チョコレート 200 個 110,000 円　募金 4,756 円 ）

③「３．11 をわすれない」

内容　　売上げ（衣類・雑貨）と店頭募金を寄付
日時　　3 月 11 日の売上げと 3 月 1 日～11 日までの店頭募金
場所　　六角橋店、大口店
従事者　　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　いわき放射能市民測定室・たらちね
支出額　　89,460 円（寄付金 60,499 円　　店頭募金 28,961 円）

（４）アジア・友だち・みらい貯金箱（オレンジ貯金箱）

内容　　寄付社会を広げるためオレンジ貯金箱を配布し広く寄付を募りました。
日時　　通年
場所　　六角橋店、大口店、イベント先等
従事者　　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　アフガニスタンのピースアクション＆識字アクション事業の対象者
支出額　　22 箱　36,931 円
（支援連絡会 10 地域 NPO ・ＷＥ21 他募金合計　104 箱　274,650 円）

（５）各支援連絡会、報告会等への参加

①モンゴル支援連絡会　2 回（8/7、1/22）
②コーヒーの森づくり事業：支援連絡会　5 回（7/3、8/21、11/2、12/12、1/30）
：報告会　　11/19 反町さん報告会、
1/30 モニタリング(1/16-20) 報告会
③ＢＧＡ　：会議　　4 回（5/25、7/31、1/8、2/27）

：報告会　2/27 モニタリング(1/26-31)報告会
④アフガニスタン　：支援連絡会　　1 回（1/25）
：報告会　　1/25 加藤真紀さん、小野山亮さん報告会
⑤ジンジャーティ：ミーティング　2 回（5/23、2/28）
⑥ＷＥ21 ジャパン主催：JICA 草の根技術協力事業生産者報告会　1 回（10/4）
⑦モザンビークのプロサバンナ事業　　：報告会　1 回（11/25）
⑧カンボジアコミュニティプロジェクト：報告会　1 回（12/2）

**【日時】　通年**
**【場所】　横浜市神奈川区**
**【従事者】運営委員 10 名、スタッフ 6 人、 ボランティア 39 人**
**【受益対象者】福島の市民、アジア、アフリカ等の市民（モンゴル、フィリピン、カンボジア、アフガニスタン、イラク、シリア、パレスチナ、ネパール）**
**【支出額】1,407,473 円**

**３）地域の市民の国際的な意義の自覚を促進する事業**

支援活動を推進するため、アジア地域の人々（特に女性）の自立支援に携わっている人や現地で活動している人を招いて「ＷＥ講座（報告会、学習会等）」を開催しました。

(1) 交流のつどい

内容　「シリア難民としてのイラクで生きる～リーム・アッバスさんを囲んで～」
報告者　リーム・アッバスさん（現地ｽﾀｯﾌ）、佐藤真紀さん（JIM-NET）
参加者　30 名　　かながわ参加者　4 名
6 地域 NPO 共催：かながわ、青葉、こうほく、つるみ、都築、みどり
日時　6 月 28 日
場所　かながわ県民サポートセンター11Ｆコラボスタジオ
従事者　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　一般
支出額　1,200 円

(2) おしどりマコ＆ケン トークライブ

内容　「震災から 7 年、原発どうなっているの　」
講演　おしどりマコ＆ケンさん
参加者　198 名　　かながわ参加者　37 名
チケット収入 238 枚：169,700 円　支出：113,685 円
寄付：161,711 円（募金 105,696 円　収支差額 56,015 円）
6 地域 NPO 共催：かながわ、青葉、こうほく、つるみ、都築、みどり
日時　9 月 1 日
場所　緑公会堂
従事者　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　一般
支出額　300 円

(3) ＷＥ講座

内容　「たらちね 7 年間の活動からみえてきたもの～次世代に紡ぐことの役割～」
報告者　鈴木　薫さん（たらちね事務局長）
参加者　29 名　　かながわ参加者　10 名

共催　ＷＥ21 青葉
日時　　2 月 23 日
場所　　アートフォーラムあざみ野
従事者　　ショップスタッフ 5 人、ボランティア 39 人、運営委員 10 人
受益対象者　一般
支出額　　8,050 円

**【日時】　通年**
**【場所】　横浜市神奈川区**
**【従事者】運営委員 10 名、スタッフ 6 人、 ボランティア 39 人**
**【受益対象者】一般市民**
**【支出額】9,550 円**

**４）この法人の事業の広報普及を図る事業**

ＷＥ21 かながわの活動を広めるために、次のとおり情報の受発信をしました。

（１）「ＷＥ21 ジャパンかながわニュース」は年 3 回発行し、発行枚数は 2,900 枚です。
・NO.60 号　1,700 枚：6 月発行（生活クラブへの折り込み）
・NO.61 号　　600 枚：9 月発行
・NO.62 号　　600 枚：1 月発行

（２）チラシの作成、ホームページ、ミニコミ誌等への掲載
①セール、寄付品募集などのチラシを作製、配布、掲示しました。
総合計　10,910 枚　（六角橋店　6,550 枚、大口店 4,360 枚）
②ホームパージを随時更新しました。
③タウンニュースに広告を載せ、広く地域に周知しました。
〇新年のごあいさつ欄に広告を載せました。
「新年の挨拶」　（1 月 1 日元旦号）
〇チョコレート募金の記事が 2 回掲載されました。
「戦場のたんぽぽ」（1 月 10 日号）（2 月 14 日号）
〇東日本復興支援
「3.11 をわすれない」の記事掲載（2 月 14 日号）

（３）「ＷＥ21 ジャパンかながわだより」を会員に発行し、運営委員会、ショップ企画等を共有しました。

**【日時】　通年**
**【場所】　横浜市神奈川区**
**【従事者】スタッフ 6 人、運営委員 10 名、ボランティア 39 人**
**【受益対象者】一般市民、会員**
**【支出額】30,065 円**

**５）その他、第 3 条の目的達成に必要な事業**

（１）平和な社会の構築に向けての活動
①安部 9 条改憲 NO！憲法を生かす全国統一署名活動　4 月 10 日～5 月末日　80 筆
②ＷＥ講座「憲法は誰のためにあるの？」

〇7 月 9 日　講師：山中悦子さん、喜多麗さん、大竹恵美子さん　参加者 15 名
③福島原発かながわ訴訟要請署名活動　　11 月 10～2 月 3 日　128 筆

（2）多文化共生の地域づくり
①「神奈川区に多文化共生をすすめる会」に参加しました。
②ラウンジ機能を持つ拠点創りの前準備として、相談できる窓口を開設できました。
〇「国際情報・相談コーナー」区役所、「国際交流・情報サロン」反町駅前

（3）他団体及び地域との連携
①コミュニティオプティマム福祉マネージメント・ユニットかながわに参加し、神奈川区内の生活クラブ運動グループとの連携を図りました。
〇10 月 21 日「みんな DE まつり」反町公園　　参加者　14 名
〇3 月 19 日「防災・減災」講師:一政 伸子さん(ﾌｫｰﾗﾑ・ｱｿｼｴ)　　参加者 2 名
②神奈川区国際協力ネットワークに参加し､神奈川区内で国際協力を課題としているグループとの連携を図りました。
〇国際協力ネットワークは「神奈川区に多文化共生をすすめる会」「学習支援　友ゆうスペース」の 2 団体の設立、「国際情報・相談コーナー」「国際交流・情報サロン」の開設と、役目を終え 2019 年 3 月 31 日をもって解散しました。
③神奈川区 区民活動支援センター主催の活動に参加しました。
〇11 月 5 日　団体交流会　　参加者　1 名
④神奈川区福祉保健協議会活動拠点「利用者調整会議」へ参加しました。
〇3 月 4 日　社会福祉協議会　　参加者　1 名

**【日時】　通年**
**【場所】　横浜市神奈川区**
**【従事者】運営委員 10 名、スタッフ 6 人、 ボランティア 39 人**
**【受益対象者】一般市民**
**【支出額】43,044 円**

**6）組織活動**
（1）会員は 49 名です。

（2）運営委員会
①今年度も事業活動の執行に対し、責任を持って活動しました。
②ショップスタッフと共に、ショップ間の連携を図り業務運営の充実を図りました。
③毎月 1 回以上開催しました。
④議長を運営委員が担いました。
⑤ＷＥ21 グループが主催するグループ会議に出席し、内容を共有しました。

（3）事務局
①懸案事項となっていた事務局スタッフが 10 月に就任し、業務が円滑に進みました。
②事務局作業をはじめ、打合せやスタッフの作業に事務所が活用されました。
③資料の整理をしました。

（4）ショップスタッフミーティング
①毎月 1 回開催し、各ショップの課題解決に取組み、運営委員会への提案などショップ

の連携を図りました。
②運営委員会で決定したことの実現化に努めました。
③ＷＥ21 グループにおける物流ルールを共有しました。

（５）リメイクチーム（リライフ工房　布）
毎月１回定例会を開催しリメイクチーム活動の報告、予定などを共有し、講座の企画・準備を計画的に行いました。

（６）かながわ支援チーム
支援先担当者が支援先報告会、連絡会に参加し、運営委員会への報告を行うと共に、支援先との窓口となりました。共催したＷＥ講座の運営にも参加しました。

（７）ボランティアミーティング
①活動の理解を深め、ショップ運営を円滑に行うために開催しました。
②合同ボランティア交流会を開催しました。

（８）ＷＥ21 ジャパン、ＷＥ21 グループとの連携
①ＷＥ21 グループ会議に参加し、組織運営に役立てました。
②ＷＥ21ｼﾞｬﾊﾟﾝ･ｸﾞﾙｰﾌﾟの地域ＮＰＯと連携し報告会やイベント等を開催しました。
③フードバンク学習会に参加しました。　（8 月 24 日　参加者　3 名）
④パタゴニア横浜・関内にてフェアトレード・マーケットに出展し、かながわの取扱うフェアトレード品の紹介と販売を行い、JICA 事業で来日したコーヒー生産者やスタッフとの交流も行いました。　（9 月 23 日　参加者　2 名）
⑤ ＷＥ21 ジャパンが主催する消費税軽減税率への対応学習会に参加しました。
（2 月 6 日　　参加者　4 名）
⑥「新春のつどい」にスタッフ 2 名が実行委員として参加しました。つどいには運営委員、スタッフが参加し、ＷＥ21 グループ間の交流を図りました。
（2 月 10 日　　参加者　7 名）

（９）就労支援を検討するために、ＷＥ21 ほどがやの就労支援の取組みについてお話を伺いました。
〇3 月 7 日　学習会「就労支援について」
講師：伊達みゆきさん（ＷＥ21 ほどがや）　参加者　10 名

**【日時】　通年**
**【場所】　横浜市神奈川区**
**【従事者】運営委員 10 名、スタッフ 6 人、 ボランティア 39 人**
**【受益対象者】一般市民**
**【支出額】520,485 円**

**7）その他**
今年度も、イオン東神奈川店の「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録し、ギフトカードによる寄付をいただきました。　（1,186,540 円の 1%　11,900 円）